

ひだまり 放課後等デイサービス評価アンケート 結果

令和3年12月にひだまりの評価アンケートを実施し、10世帯中8名の保護者の皆様より返答がありました。ご協力頂きありがとうございました。頂いた返答を集計しまとめましたので、ご報告いたします。頂いたご意見を職員間で共有し、より良い事業所を目指して、随時対応策を講じて参ります。何かしら気になる点やご要望、ご意見やご相談等ございましたら、いつでもどうぞ遠慮なくお申し出ください。今後ともひだまりの活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	
環境・ 体制整備	①	お子さまの活動等のスペースが十分に確保されていると思われませんか。	8			・長期休みにはあちこちと連れて行っていただき、あった事を伝えてもらいまた行きたいと本人も話してくれます。	→長期休み前に子どもたちが行きたい場所・やりたいことを話し合い、予定を組んでいます。様々な経験ができるように取り組んで参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切だと思われませんか。	8			・目配り、心配りにとても感謝しています。	→今後も学習や研修で学んだことを日々の実践に生かしていきます。更に専門性を高めていきます。
適切な支援の提供	③	お子さまと保護者の希望や課題をよく理解した上で、個別支援計画が作成されていると思われませんか。	8			・定期的に時間を作って頂き、成長面や課題面をていねいに伝えて頂くだけでなく、親の心に寄り添ってくださいます。	→一緒に成長を喜べるのが嬉しいです。個別支援計画が子どもの更なる可能性や成長を促していくひとつの指針になるよう取り組んでいきます。
	④	活動プログラムが固定化されないよう工夫されると思われませんか。	8			・できるようになった事やまだ少し難しい面など本人の為に思い取り組んでもらっています。	→季節の行事、定番の取り組み等を合わせながら計画しています。今後も興味を引くものや、楽しい活動になるような内容を考えていきます。
保護者への説明等	⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされていますか。	8			・いつも分かりやすく、私はよく理解できます。	→個別支援計画の内容は個別に説明しています。また、長期休みの負担等につきましてはお知らせを随時配布し、取り組んでいます。
	⑥	長期休暇時等の昼食代、諸費についてご理解いただけていますか。	8			・諸費負担も安く払える範囲内でとても助かっています。	→長期休み時は、なるべく負担が少なく、楽しめる取り組みを考えていますが、月額費用とは別途必要なので、負担になる場合もあるかもしれません。
	⑦	日頃からお子さまの状況を保護者と話し合い、お子さまの発達の状況や課題について共通理解ができていますか。	8			・問題なくできていますと思います。	→送迎時等にお会いしたときや電話連絡等で、随時お伝えできるよう取り組んでいます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	
保護者への説明等	⑧	保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8			・なんでも話せる事にどれだけ救われたか感謝しています。	→面談時等で、必要に応じてお伝え出来るように取り組んでいます。どんなことでも話して頂けるよう、努めて参ります。
	⑨	お子さまや保護者の苦情に迅速かつ適切に対応していますか。	8			・苦情は一切ありません ・苦情はないです。	→苦情でも要望でも、いつでもお待ちしております。随時対応いたしますので、お気付きの点は遠慮なくお申し付けください。
	⑩	お子さまや保護者に定期的におたよりやホームページ等で活動の内容をお知らせしていますが充分だと思われませんか。	8			・毎月発行して頂き子供達の笑顔を見てどんな時間を過ごしているのかよく分かります。	→現在発行している「ひだまりぐらむ」とインスタグラム(@minnanoi2019)があります。写真が小さくて見にくいかもしれません…。
満足度	⑪	お子さまはひだまりに行くのを楽しみにしておられますか。	8			・とても ・自立での成長面で本人も自信がついてきており学校とは違う場所なので楽しそうです。	→楽しんで通って頂き、嬉しいです。今後も楽しい、また来たいと思ってもらえるようなひだまりを目指します。
	⑫	事業所の支援に満足しておられますか。	8			・とても満足しています。	→今後も更に様々なきめ細やかな支援が出来るよう、職員一同が学習や研修等学び続け、日々の実践を行ってまいります。
その他	⑬	保護者との行事（ひだまりコミュニティー）に参加を希望されますか。またどんな内容を望まれますか。	5	3		・コロナが落ち着けばX'mas会、バーベキュー、キャンプ、発達障害等勉強会などなど ・参加希望はあまり思いませんが、支援員さんとのつながりで充分満たされています。	→学習会や交流会など、コロナが落ち着けば開催したいと考えています。ご都合の良い時にはぜひご参加ください。

その他ご自由にお書きください（ご意見ご要望等）

- ・いつもお世話になっています。いつも遠くまで送迎して頂き感謝しています。子供達も毎日行くのを楽しみにしています。いつもありがとうございます。
- ・いつも安心してお任せしており、子供の様子を見ているだけですごく成長させてもらっているのが分かります。私達が生きていく事に本当に力を貸して頂き大変な業務だと思っておりますが信用しておりますので甘えています。いつも本当にありがとうございます。

子どもたちと日々関わり、成長が間近で見られ嬉しいです。同時に職員も成長させてもらっています。試行錯誤をしながら、また、研鑽を図りながら支援をしていきますので、今後もよろしくお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

放課後等デイサービス自己評価表 【事業所向け】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		スペースが限られているので、なるべく広く使えるように取り組んでいます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			現在は児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員の4名在籍しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	古民家のため、バリアフリーではありません。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			Do-CAPを半期毎に1回行い、目標設定とともに振り返りも行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表を年に1回実施し、改善できるところは改善するよう努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			大樹会のホームページに公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、業過結果を業務改善につなげているか			○	事業所内で評価を行い、改善に努めています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			放デイ3事業所での内部研修を行ったり、外部の研修にも参加するよう努めています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談や日々の連絡等によりニーズを把握し、事業所でケース会議を行い、個別支援計画を作成しています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	日々の支援を通じて発達や、様々な要因を考慮して状況を把握しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングや職員会議でプログラムを決定しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事を計画したり、新しい内容を考案したり、楽しめるように取り組んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日に出来る支援、長期休みだからこそ出来る支援等、活動内容を決め支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動と集団活動のバランスを考慮しながら、個別支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々のミーティングを行い、前日の振り返りをしながら利用者の状態を把握し、役割分担等も確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後に気になった様子を共有することはありますが、翌朝のミーティングで振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検証・改善につなげているか	○			支援内容や利用者の様子等を記録として記入し、職員間で共有しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			最低でも半年に1回は目標を見直し、評価も行っています。

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	○		地域交流は新型コロナウイルス感染症のため機会 が少なくなりましたが、創作活動、自立支援と日 常生活の充実のための活動、余暇の提供は日々 の活動の中で行っています。
関係機 関や保 護者 との 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画しているか	○		担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画す るよう努めています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適 切に行っているか	○		年間計画や連絡調整は行えています。必要に応じ て保護者承諾のもと学校での様子の共有やアドバ イス等もいただいています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か		○	現在、医療的ケアが必要な子どもが在籍していま せんが、受け入れる場合は体制を整えます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めているか	○		新1年生を受け入れる際には、利用前に事業所 の様子を見学し、情報を共有できるよう努めてい ます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、 それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか		○	卒業した際に支援内容等の情報提供を求められる ことはありませんでしたが、要望がある際には保 護者承諾のもと、情報提供を行います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか		○	現在、専門機関と連携はしていませんが、研修に 関しては必要な研修に参加するようにしていま す。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか	○		新型コロナウイルス感染症のため機会は少なかつ たですが、同法人の放課後児童クラブと交流する 機会はあります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加して いるか		○	地域の自立支援協議会は把握していませんが、発 足された際には参加したいと考えています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	○		送迎時や面談時に様子を伝え、情報を共有し共通 理解を図っています。
保 護 者 へ の 説	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を 行っているか		○	ペアレント・トレーニングとしては行っていま せんが、必要に応じてペアトレを基盤とした内容 をお伝えしています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	○		契約時等に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者の思いに寄り添い、必要に応じて助言や支 援を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開 催する等により、保護者同士の連携を支援して いるか		○	『ひだまりコミュニティー』という名称で保護者 会や保護者向け学習会を開催していましたが、新 型コロナウイルス感染症のため、現在は集まる機 会を設けていません。
	㉝	子供や保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応し ているか	○		苦情は随時受け付けております。苦情があった際 は詳細を確認した上で迅速かつ適切に対応するよ う努めています。

説明責任等	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月間プログラムを作成し配布したり、写真付きのおたよりを定期的に発行しています。また、お知らせ等も配布しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○		職員の守秘義務に関しては就業規則に定めてあります。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々に応じて、分かりやすく伝えるように取り組んでいます。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		高齢者施設との交流会を設けていましたが、新型コロナウイルス感染症のため現在はほとんど行っていませんが、外食や外出を通して地域に出る機会を設けています。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各種マニュアルは周知はもとより、いつでも見て確認できるようにしています。保護者にも契約時に配布しています。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に火災、地震、防災等の訓練を実施しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的に会議を設け、虐待を防止するために全職員に参加してもらっています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現在は該当する児童・生徒がいませんが、必要であれば保護者や法人本部とも協議の上で対応を考えていきます。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者からアレルギーの有無を確認した上で対応しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例集としては作成していませんが、ミーティング等で振り返り、全体のものとして共有・協議し、再び起こらないよう努めています。